

第二期 新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会 第七回（平成 24 年 9 月 25 日） 傍聴者意見

運営について、環境諸団体が一度会議を聞いてクリーンセンターを拠点として何をすべきか話し合う必要がある。環境フェスタで食、エネルギー、自然（生物）廃棄物の団体が展示をするのですが、想いがバラバラなので、今ひとつまとまりに欠ける。もっと深い議論をした上で、武蔵野市がこれから環境についてどんな課題を目指すかを整理することが重要だと思う。哲学の共有（7年後と言っているとあつという間に過ぎてしまいませんか。）

情熱のあるうちに議論しないと冷める。

現クリーンセンター建設にかかわった一人として還元施設の一環として設置されたコミセンについての要望は切実なものとする。新しいクリーンセンター建設を機械に昭和 59 年の頃を振り返ってみるのも重要。

バラ園は USA からの贈り物。国際交流へつなげるのはどうか。

樹種について体育館の雑木林に実生で育っている苗木を使うのはどうか。